



プロジェクト名称

石垣島を元気にするプロジェクト

プロジェクト活動概要

本プロジェクトは沖縄県石垣島のサンゴ礁保全を目的に11年間活動している団体である。対象地である石垣島は日本有数のサンゴの生息地であるが、現在、サンゴの死滅が深刻である。その原因は地球温暖化やオニヒトデによる食害など様々であるが、その中でも本プロジェクトでは赤土流出問題に着目している。赤土流出問題とは、スコールや台風などにより主にサトウキビ畑から土壌(赤土)が海へ流出し、サンゴ礁へ悪影響を及ぼしてしまう現象である。赤土流出を抑制するために農地対策は不可欠であるため、本プロジェクトでは農家が対策を行う際に発生する負担を経済的援助により軽減させることを目的とした「地産池消マップ」を作成・配布した。このマップにより本プロジェクトは島民に広く受け入れられ、2012年には石垣市観光協会の協力のもと、参加型のイベント「サンゴ不思議発見!」を開催することができた。このイベントで次の世代を担う子供たちに可能性を見出し、昨年度から今年度にかけて石垣市立真喜良小学校と連携した活動を行った。内容は、子どもたちの授業の一環として事前環境教育、イベント「つなげ!サンゴ染め大作戦」、ひまわり種まき、畑の管理・観察、発表会の一連の流れで農地対策の一つである「緑肥」を行った。緑肥とは畑の収穫後の何も植えられていない裸地の時期にひまわりなどの植物を植え、それをすき込むことで畑の土に栄養を与えるものである。この裸地の時期は赤土が大変流れやすいため、緑肥の植物で畑を覆うことで赤土流出を抑制することができる。緑肥による赤土流出対策は石垣市も推奨しており、昨年度から本プロジェクトも注目している農地対策である。今後も緑肥に関わる活動や真喜良小学校と連携した活動は継続して行う予定である。そして今年度は新たな地産池消マップの作成と島に根付かせるための緑肥調査を軸に議論を進めている。夏期現地調査では農家をはじめ、赤土研究者、石垣市長、全日空など、今年度の活動に関する様々な分野の人々と対談・ヒアリングを行った。これらで得たことをもとに週一回のミーティングの議論を重ね、来年度春に新地産池消マップの配布と新たなイベントの開催、農家への緑肥提案を目指して活動を行っていく。

活動状況報告&活動写真など 活動期間：2014年6月22日～9月30日



7月 小学生による発表会



9月 夏期現地調査





今後の活動計画、目標、意気込みなど

■活動計画

①新地産地消マップの作成・配布

夏期現地調査で調べた直売所や食堂、野菜、果物などの情報をもとに、地産地消マップの内容の修正、追加を行い、試作版を作成する。その試作版を本配布の前段階として春期現地調査の際に配布する。部数は石垣市などと協力して5000部用意し、空港をはじめとした人々の目に付きやすいところに設置していく。

②緑肥、サンゴウィークイベントに向けた話し合い

夏期現地調査のヒアリング等で得た情報をもとに、春期現地調査の際に行う緑肥と、2012年度から継続して行ってきたサンゴウィークイベントの実施に向けた話し合いを行う。

③第12回全国大学生環境活動コンテスト出場

全国で環境活動を展開している大学生が1年間の活動の成果を発表し、競い合う全国大学生環境活動コンテストに今年度も引き続き出場する。本プロジェクトは今年度の主な活動である新地産地消マップや緑肥などを発表する。

④春期現地調査

3月に石垣島に渡航し、2週間ほど滞在する。ここでは、試作版新地産地消マップの配布、その調査や、サンゴウィークイベントの開催、緑肥による赤土流出防止効果のデータ採取を主な目的として活動を行う。

⑤広報活動

本プロジェクト公式 HP、Facebook、twitter、Youtube などの SNS を通した広報活動を展開していく。

■目標

①島民の自発的なサンゴ礁保全

小学生とその保護者を対象にサンゴに関するアンケート調査を行い、サンゴ礁保全に対する意識を調査する。それをデータの一部として、島民による自発的なサンゴ礁保全へとつなげていく。

②新地産地消マップの作成・配布

昨年度、達成できなかった新地産地消マップの作成・配布を行う。

③緑肥による赤土流出の抑制

緑肥が効果的な赤土流出対策であるというデータを取り、それをもとに対策を行っていない農家に対して緑肥の提案を行っていく。

④石垣市、ANA との連携

夏期現地調査で、石垣市長と ANA 石垣支部長と対談する機会があった。本プロジェクトの発展のためにも、今後は積極的に連携をして活動を行ってきたい。

■意気込み

本プロジェクトは今年度で11年目を迎え、島民が我々の活動を支えてくれていることを実感している。これからもメンバー一丸となってサンゴ礁保全に向けて活動を行い、石垣島を盛り上げていきたい。